Jミルク需給短信【週報】 2026年10月29日 ≪公表用≫ 1

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ：次回配信日は2026年11月6日（金）となります

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

≪牛乳類合計の販売個数が13週ぶりに前年超え、牛乳単体は105%超え≫

【牛乳類の販売動向】

●10/19週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が103.6%と13週ぶりに前年水準を上回った。内訳を見ると、牛乳単体では前年同週比が105.4%と2週連続で前年水準を上回った。前年同週比105%の水準を上回るのは21週ぶりとなる。成分調整牛乳（92.2%）は、93週連続で前年水準を下回ったものの2週ぶりに80%台を脱し、加工乳（90.8%）は85週連続で前年水準を下回ったものの8週ぶりに80%台を脱した。乳飲料（99.6%）は、20週連続で前年水準を下回ったものの前週から減少率は縮小し5週連続で90%台を堅持した。

●地域別に見ると、東北が2週連続、関東が13週ぶり、京浜が2週連続、北陸が5週連続、東海が2週連続、近畿も2週連続、中国が11週ぶり、四国が4週ぶり、九州が3週ぶりで前年水準を上回った。なお、牛乳単体で見ると上記地域に加え北海道、信越でも前年水準を上回り、北陸と近畿は2ケタ増となった。

●10月下旬としては異例の強い暖気が南から流れ込み、21日には東日本・西日本を中心に最高気温30℃以上の真夏日を記録するなど観測する地域も多く見られたことが、飲用消費を押し上げたと推察される。前年同週が低温で消費が落ち込んだ反動もあった一方、10月26日以降の東日本・西日本の最高気温は概ね20℃～23℃前後に落ち着いているため、気温の変化による飲用需要への影響は引き続き注視する必要がある。

【発酵乳の販売動向】

●発酵乳の販売個数は、ドリンクタイプが3週ぶりに前年水準を下回った一方、個食タイプは6週ぶり、大容量タイプは44週連続で前年水準を上回り、大容量タイプは67週ぶりに2ケタ増となった。この結果、3品目の合計販売個数は3週連続、合計販売容量は19週連続で前年水準を上回った。

【家庭用バターの販売動向】

●家庭用バターの販売個数は、前週から増加率が縮小したものの18週連続で前年水準を上回った。

≪参考≫業界一体的な需要拡大活動　JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」ポータルサイト　https://smile.j-milk.jp/

【牛乳類の販売速報】

（1）直近動向（表①参照）

・直近（10/19週）の販売個数（前年同期比）は、牛乳：105.4%、成分調整牛乳：92.2%、加工乳：90.8%、乳飲料：99.6%。

牛乳類トータルでは同103.6%

参考：2019年度比（コロナ禍以前）の牛乳類トータルの販売個数は89.6%。

※出典　㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価（税抜）については推定値。**データ転用はご遠慮下さい。**

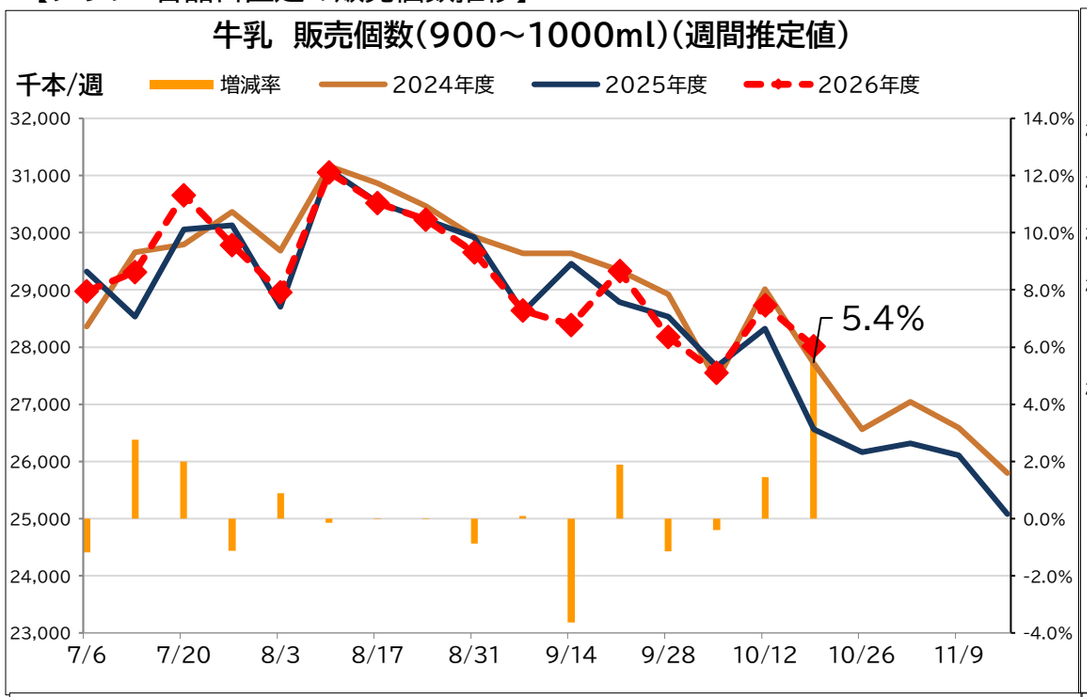
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業　独立行政法人農畜産業振興機構　後援」

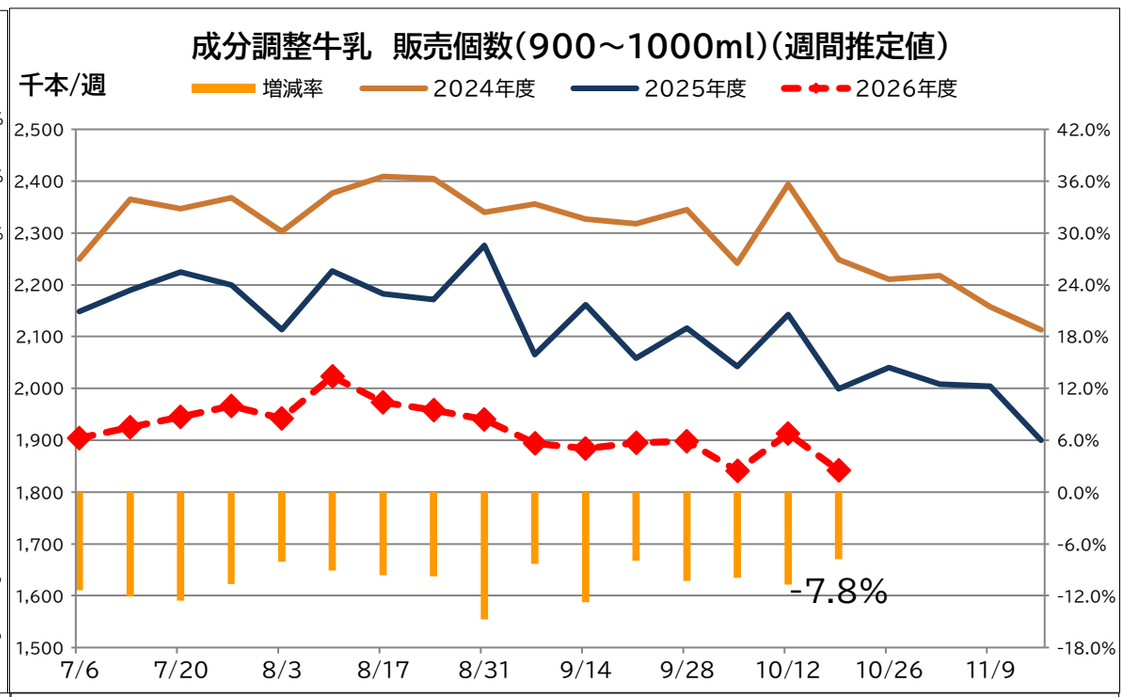
【表①　直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

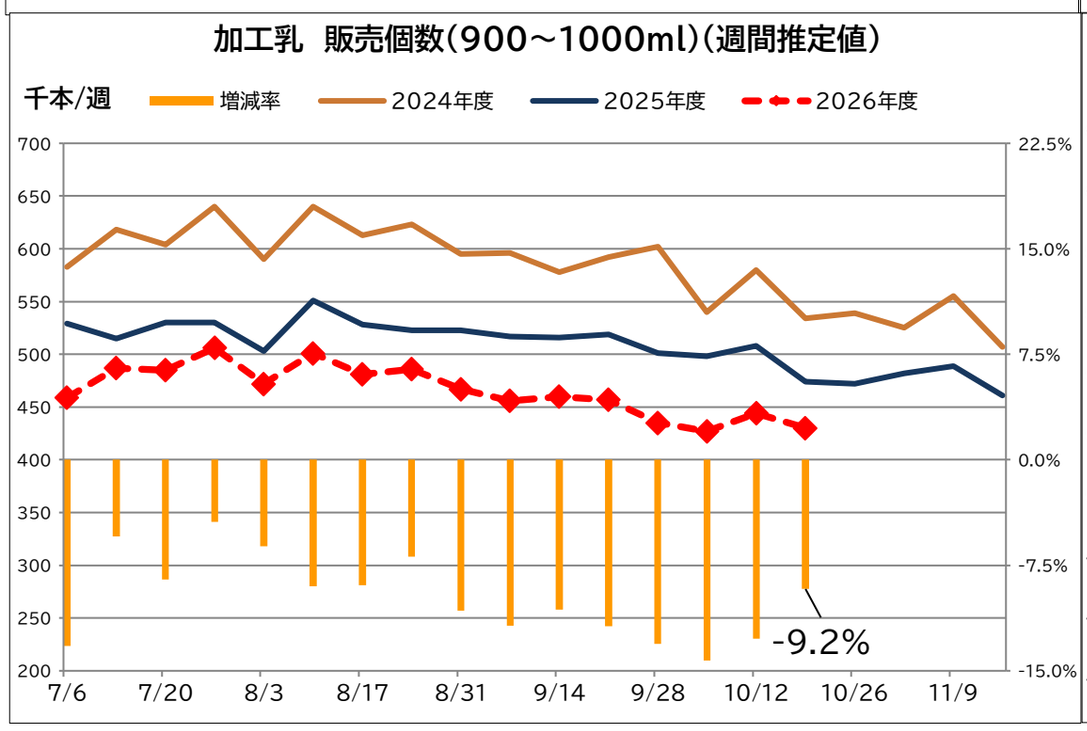
（単位：千個、円）

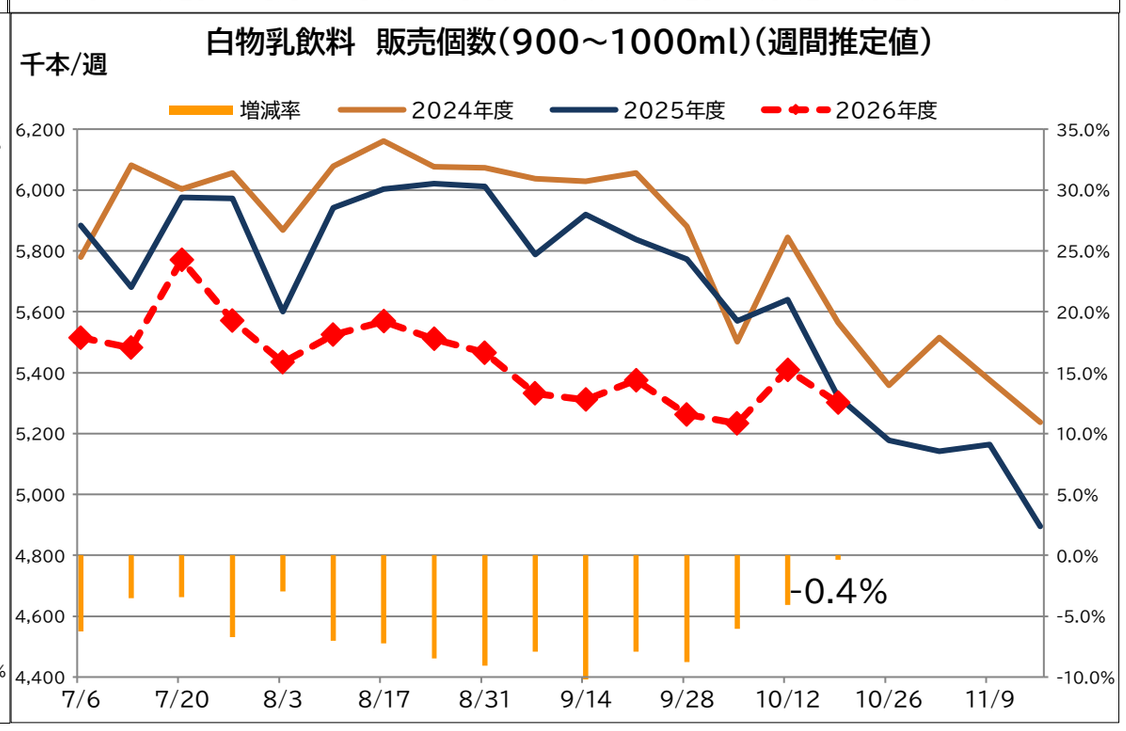
品目	区分	8.31-	9.7-	9.14-	9.21-	9.28-	10.5-	10.12-	10.19-	26.10.19-22.10.24 価格差	26.10.19-23.3.20 価格差	26.10.19-23.7.24 価格差	26.10.19-25.7.21 価格差
トータル	販売個数	37,532	36,323	36,042	37,059	35,772	35,049	36,498	35,585	41.7	26.8	24.4	8.4
	販売個数前年比	96.9	98.2	94.7	99.6	96.9	98.0	99.7	103.6				
	販売単価	225.0	224.9	225.1	224.9	224.6	225.0	225.0	224.9				
牛乳	販売個数	29,660	28,642	28,387	29,331	28,176	27,549	28,732	28,012	43.1	26.8	25.6	8.1
	販売個数前年比	99.1	100.1	96.4	101.9	98.8	99.6	101.4	105.4				
	販売単価	233.5	233.5	233.7	233.3	233.1	233.7	233.5	233.4				
成分調整牛乳	販売個数	1,940	1,894	1,884	1,895	1,898	1,841	1,913	1,842	43.8	29.0	24.1	10.9
	販売個数前年比	85.2	91.7	87.2	92.1	89.7	90.1	89.3	92.2				
	販売単価	217.5	217.2	217.3	217.6	215.7	216.4	216.6	217.1				
加工乳	販売個数	467	456	460	457	435	427	444	430	44.8	35.4	25.5	13.2
	販売個数前年比	89.3	88.2	89.3	88.2	86.9	85.7	87.3	90.8				
	販売単価	237.5	234.7	236.1	235.9	236.9	238.2	238.6	239.0				
乳飲料	販売個数	5,465	5,331	5,311	5,375	5,262	5,233	5,409	5,301	31.0	21.1	16.2	6.5
	販売個数前年比	90.9	92.1	89.7	92.1	91.2	93.9	95.9	99.6				
	販売単価	180.8	180.3	180.7	180.8	181.0	181.2	181.6	181.5				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】









【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)
直近(10/19週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90～250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70～130ml):同100%以上、大容量タイプ(350～500ml):同110%以上(3品目合計販売個数は前年同期比100%以上、合計販売容量は同105%以上)。
(2)前週(10/12週)との実販売個数での比較では、3品目いずれも減少した。
※出典 ㈱インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。**データ転用はご遠慮下さい。**

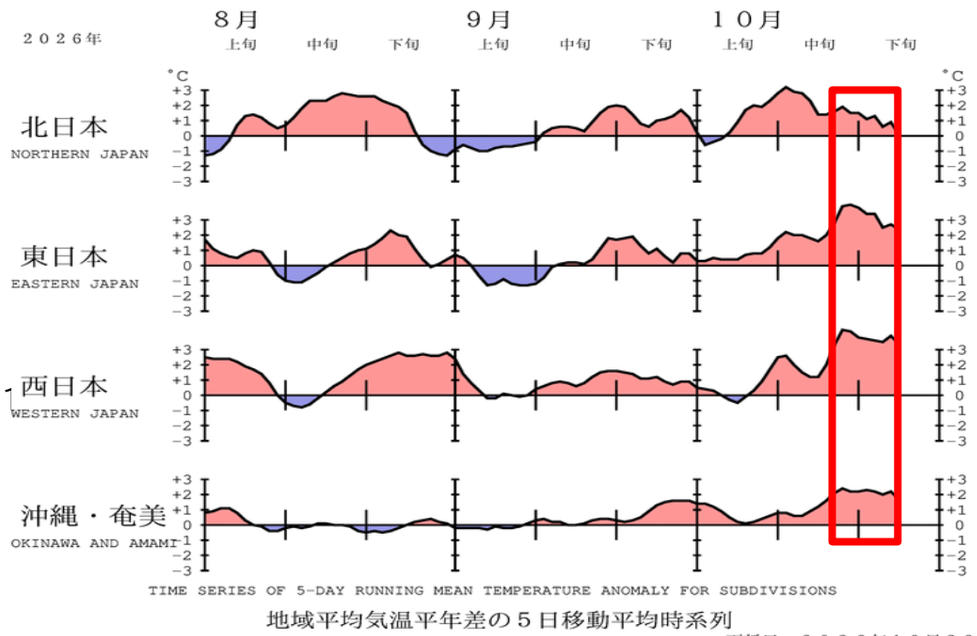
※「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	8.31-	9/7-	9/14-	9/21-	9/28-	10/5-	10/12-	10/19-
ドリンクタイプ	↘	↘	→	↘	↘	→	→	↘
個食タイプ	↘	→	↘	↘	↘	↘	↘	→
大容量タイプ	→	↗	→	→	→	↗	↗	↑

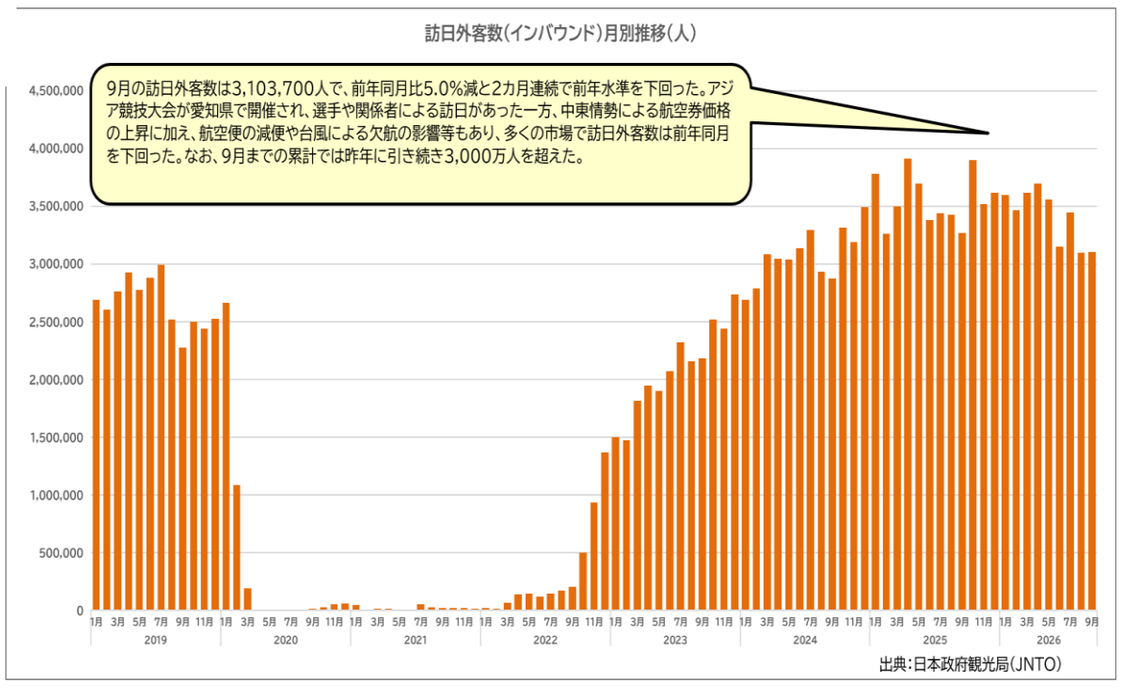
↓ :前年比90%未満
↘ :前年比90%以上100%未満
→ :前年比100%以上105%未満
↗ :前年比105%以上110%未満
↑ :前年比110%以上120%未満

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。



地域平均気温平年差の５日移動平均時系列
更新日：２０２６年１０月２９日

訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



「2026年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」